



図書だより5月号

2024.5.14

三朝町立三朝小学校 図書担当

こんねんと もくひょうさっすう 今年度の目標冊数は…

あたら かくねん とうとうかい む まいにちれんしゅう つづ
新しい学年がスタートして1か月がすぎました。運動会に向けて、毎日練習が続いて
いますが、そんななかでも、図書館は本を借りに来る人でにぎわっています。

かくねん ひとりひとり ねんかん かしたしもくひょうさっすう き
さて、学年のはじめに、一人一人が「1年間の貸出目標冊数」を決めましたが、あなた
の今年度の目標冊数は何冊ですか？昨年度自分の目標を達成したのは、
ぜんこう こんねんと もくひょうたっせい
全校で67人でした。今年度は、みんなが目標達成できるといいですね。

ほん としよかん
たくさんの方が図書館でまっていますよ！



としよかん りよう 図書館の利用について お知らせとお願い

★ 開館時間：朝活動が終わってから8時10分まで、長休けい、昼休けい

★ 貸し出し冊数と期間： 1人2冊まで 1週間借りられます。

としよかん よ ほし おお こえ
図書館では、しずかに読みましょう。(走ったり、大きな声でしゃべったり
しません。)

★ 貸し出し期限を守って本を借りましょう。1週間で読み終わることができ
なかつたときは、いちどかえ いちどか
なかつたときは、一度返して、もう一度借りましょう。

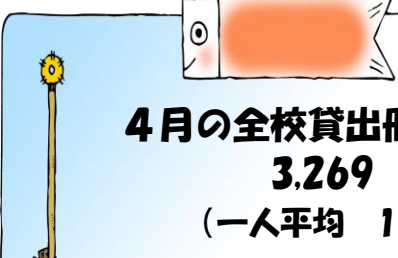
★ 個人カードは、折ったりなくしたりしないように、大切に使いましょう。

★ 本を借りたり返したりするときは、図書当番にバーコードが見やすいよう
だ
に出してください。

★ 本がやぶれていたら、すぐに先生に知らせてください。

朝読書の本を用意しましょう

あさどくしょ ほん ようい
朝読書の本は用意してありますか？いつでも読める
ように、えほんぶくろ つくえ なか さつほん ようい
ように、絵本袋や机の中に1、2冊本を用意しておき
ましょう。



4月の全校貸出冊数
3,269 冊
(一人平均 12冊)

保護者の皆さんへ

子どもにとって、家族のぬくもりの中で絵本を楽しむひとときはかけがえのないものです。絵本を通じて、お子さんと、こころ触れ合う温かい時間を過ごしませんか。

絵本は、初めて出会う文学

絵本は、人が生まれて一番最初に出会う文学です。絵本の中には、作家が子どもたちのことを思い、選び考え抜いたことばと本物の絵が詰まっています。

家族からの日頃の言葉かけとあわせて、絵本に触れることで、子どものこころや言葉は育っていきます。



読み聞かせの力

親子の絆を深め、こころの安定につながります

絵本の世界を親子で一緒に楽しむことは、同じ体験を共有し、同じ時間を過ごすことです。このことから愛されているという満足感が得られ、こころの安定につながります。

豊かな言葉とこころが育まれます

絵本には、美しい言葉がたくさんつづられています。また、成長するにつれ、絵本で語られる様々なできごとや気持ちに触れることで、人の思いや痛み、生きる知恵を知る機会にもなっていきます。

想像力を養い、学ぶ力の基礎をつくります

絵本で見たり聞いたりしたことを自分の経験と結び付け、想像することを楽しむようになります。また、小さい頃から読み聞かせをしていた場合、成績が高い傾向にあるとの調査結果(*)もあります。
(*)平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究(国立大学法人お茶の水女子大学)



読み聞かせを楽しもう

読み聞かせて、
どうやっていいの？

上手に読まないと、
子どもに伝わらない？

言葉がわからなくても、
読み聞かせをするの？

- ★ 家庭での読み方に決まりはありませんし、気負う必要もありません。自然体で読んであげてください。
- ★ 言葉がわからない段階でも、子どもにとって読み聞かせは嬉しく、幸せな時間です。五感を刺激して、脳を活性化させるともいわれています。
- ★ 読み聞かせの時は、絵本の世界に集中できるようテレビはOFFにし、スマートフォン等を操作することも控えましょう。
- ★ 各ご家庭のペースで、毎日でなくても、短時間でも続けることが大切です。
- ★ まずは、おとなが読み聞かせを楽しみましょう！

図書館に行ってみよう

図書館には様々な本があり、子どもの興味・関心が引き出されます。選ぶ時間も楽しいですが、悩んだときには、お子さんの好きなものや、興味のあることなども、選ぶ手掛かりとなります。また、ブックリストの利用や、図書館職員に相談するのもよいでしょう。

多くの図書館は、定期的におはなし会(読み聞かせ会)などを企画しています。お子さんと一緒に、お近くの図書館に足を運んでみませんか。いつもと違う楽しさが発見できます。

書店にも行ってみよう
何度も繰り返して読むお気に入りの本は、自分のものを買うと一生の宝物になりますね

